



犬橋 H.Kuno

橋

その今と昔

12

犬 橋

犬が架橋に大きな役割

国道九号線、丸山の所で浜坂へ向かう県道が、左に折れて走っている。この道路は、同じ所の山すそに残る自然石の道標によると「たしまはま道」といって、浜づたいに但馬にゆく本往来であった。この県道を行って浜坂部落の入口、摩尼川末流にかかる橋が「犬橋」である。現在の橋は、延長二十二畝余、幅員八畝余の永久橋である。この橋が犬橋と名付けられたいわれは『因幡志』にも『鳥府志』にもみられる。ここでは『因幡志』にあるものの概要を紹介しよう。

昔ここにはただ、木を渡しただけの橋がかかっていた。川は大きくはないのだが、がけが高いのはなほだ危なく、渡る人々は非常に難儀をしていた。ある年、村に住む人が橋をかけようと思いたち、犬の首に竹筒をつなぎ、橋をかけるための寄付願いを書き付けて、犬を放した。犬は橋のたもとにうずくまり、往来する人々に、寄付を哀願した。人びとはそれをあわれみ金を竹筒に投げ入れた。

日を重ね月を経て錢もつもり、犬の主人は土橋をかけ、いまにつたえることができた。その犬が死んだとき、なきがらを橋のあたりの小さな丘に埋め、塚をたててとむらった。橋を犬橋、塚は犬塚といった。現在この橋に近い田圃の中に犬塚はあるが、これは近年建てられたもので、もとの塚は失われている。いつの時代かの洪水の折に、流されたものであろう。

犬塚というのは、ここだけでなく、近くは国府町の国分寺と法華寺の間にもある。もちろん話の内容はちがうが、全国をたずね歩いたら、どこにでもこの種の塚はあるのではあるまいか。新しいもの、有名なものは、東京・渋谷駅前にある、忠犬ハチ公の銅像である。

『因幡志』にある話は、著者の安陪恭庵独特の脚色もあつてずいぶん出来過ぎてはいる。しかし、縄文時代から既に家畜として利用されていたといわれる犬は、長い歴史の中で、人間生活と深くかわわっていた。言葉には、敵のまわし者を「いぬ」とか無駄に死ぬることを「犬死」とか、犬にとつてはまことに不名誉なものもあるが、既して犬はかしこい動物として重宝がられ、愛されてもきたのである。

浜坂から「犬橋」の名は消えることはない。

○

今年も一年が過ぎました。「橋シリーズ」もこれで終わります。長い間、ありがとうございました。

文・田中 貢

絵・公納 久光

(市史編さん室嘱託)

(鳥取美術家集合同員)

シルバー人材センター

今月で発足6ヵ月に

会員は 134人 高齢者に生きがい

七月一日に設立された社団法人市シルバー人材センター(池上辰雄会長)は、今月末で発足六ヵ月になります。高齢者のみなさんの豊かな経験や技能、知識を生かせるよう、働く機会をつくって社会参加をしてもらい、健康増進と生きがいを高めてもらうための新しい試みで、県内では初めてのものです。会員は設立当初の九十三人から四十一人増えて、現在(十月末)は百三十四人となっています。これまでに、庭木のせん定、屋根の修理、ふすまの張り替え、子守、帳簿の記帳整理などの仕事を受け、「丁寧で確かな仕事」に、注文した市民や事業所からたいへん喜ばれています。

週5日間通勤、あるスーパーマーケットの経理事務を担当している成瀬克己さん(六二)



半数余りが就業

人材センターは、健康でおおむね六十歳以上の人たちに会員になつてもらい、高齢者にふさわしい仕事を請け負い、それぞれの会員に合った仕事をしてもらい、報酬として配分金を支払う、という仕組みになっています。これまで注文を受けた仕事は、庭木のせん定、庭の草取り、屋根の修理、ふすまの張り替え、寝たきり老人の介護、独居老人の食事づくり、賞状書き、のし書き、帳簿整理、集金などです。

十月までの契約金額を見ると、七月が二十七件五十九万円(二十七人就業)、八月が三十六件七十九万円(四十四人就業)、九月が五十一件百十七万円(四十四人就業)、十月が五十七件百四十一万円(五十八人)の計百七十一件三百九十六万円で、全会員数の五四割に当たる七十二人(延べ人数一千五百人)が就業しています。職種別では、大工仕事やふすまの張り替えなどの技能職と、庭の草取りやペンキ塗りなどの作業職がともに四十四件

高田 美代さん



で、この二職種で全受注件数百七十一件の半分以上を占めています。発足当初からの会員である美萩

とどりの文化サークル

(4)

「劇団鳥取市民劇場」は、舞台を通じて市民との交流を持つと、と四十年七月、同年春に解散したNHK鳥取放送劇団の旧団員二十五人が集まって結成された演劇サークルです。初めは児童劇を取り



劇団鳥取市民劇場

結成17年めに

上げながら、試演会も行い、四十五年七月に第一回公演を開催、アガサ・クリステイ「作」そして誰もいなくなった」を上演しました。五十四年十月の創立十五周年記念公演(第十回)ではクリステイ「招かれざる客」を本邦初演。十二回めの定期公演「写真」を十月四日に実施したところ。現在の会員は二十五人で、平均年齢は約二十五歳。会長の湖山町北四丁目、難波忠男さん(五五)は「公演、練習を通して団員やお世話になる色々な人たちと交流できます。これが楽しい。地域の人たちとの深いかかわり合いの中で一歩一歩着実に前進したい」と話しています。練習は毎週火、金曜日の午後六時三十分から九時まで、福祉文化会館で実施しています。連絡は難波会長宅(☎28-2100)へ。

野一丁目の高田美代さん(六六)と吉方町一丁目の山内四郎さん(六四)は、会員になった動機を「何か社会の役に立つことをしたいと思って、たから」と話しています。高田さんはこれまでに、庭の草取り、幼児の一時保育の仕事を受け持ち、今は毎週二回、三時間ほど入院中

の八十六歳のお年寄りの入浴の手助けをしています。「たいへん喜んでもらっています。うれしいことです」と、他人との触れ合いの良さを強調していました。山内さんは、のし書き、賞状書き、ふすまの張り替えが主な仕事です。九月初めに人材センターが

山内 四郎さん



実施したふす
ま張り講習会
で技術を習得、
十月から注文
に応じており、
これまでに他
の会員三、四人と十二件の注文を
こなしています。「家に引っ込ん
でいたら老け込みます。会員にな
ってよかったです。月に十五日から二
十日間ぐらいいは仕事に出掛けてい
ます。充実した一日が過ごせます」
と元氣いっぱいです。

石黒 正幸さん



一人です」と、
石黒さんの厚
い信頼を受け
ています。
また、庭木
のせん定と庭

好評な仕事ぶり

一方、湖山町南三丁目です。バ
ーマーケットを営んでいる石黒正
幸さん(五二)は、忙しくて手の付け
られない経理事務いっさいを人材
センター会員にやってもらって
います。この会員は湯所町一丁目の
成瀬克己さん(六二)で、「完ぺきな
事務をしてもらっています。金融
面なども相談しており、経営者の
喜んでいたました。

安藤ミツヨさん



人財センタ
ーでは左欄の
「こんな仕事
を引き受けま
す」に紹介し
ているように、

シルバー人材センターでは、
次のような仕事を引き受けま
す。どんなに小さな短時間の
仕事でも結構です。経費は仕
事により差がありますが、大
工仕事で一日六千円程度、子
守・介護などで一時間四百円
程度です。連絡は人材センタ
ー事務局(永楽温泉町の白砂

☆
こんな仕事を
引き受けます
☆

市民のみなさんや各事業所などが
らの広範囲の注文に応じるため、
①仕事の情報収集と調査研究②仕
事の開拓と提供③就業相談や講習
会などの実施——などの事業を計
画的に進めています。
本年度の一カ月の契約目標金額
は二百万円ですが、これまでの最
高は十月の百四十一万円、七月
から十月までの四カ月間の月平均
では九十九万円という状況です。
高齢者の生きがいを高めるため
も、経験の豊かな優れた技能、知
識を活用していただき。

我々の先人の福島での開拓

十月二十一日、福島県安積野原野開拓記
念碑が建立、除幕された。武士であった開
拓者が鍬を持ち大地を起こしている様が
ブロンズに刻み込まれていた。開拓者の
苦しみと執念がこもっていた。この無人
の原野であった安積野はこの開拓が実り、
今日人口二十九万人の郡山市となってい
る。この建立除幕式には私も久留米、高
知、二本松その他の市長とともに参加し
深い感銘を受けた。

我々の先人が明治初期北海道東部の原
野の開拓におもむき、言語に絶する困難
に打ち克ち鳥取村を建設し、釧路町と合
併、今日の釧路市をつくった。今日、釧路
と姉妹都市となっていることはご承知の
ところである。しかし、それに数年前立っ
て福島県の磐梯山山ろくの原野開拓にも参
加していたことはあまり知られていない。

市政雑感



金田 裕夫

数カ月前、開拓者の子孫の方が来鳥さ
れ、開拓記念碑の建立除幕の式に招待を
受けた。個人としては別だが、組織とし
て来鳥したのは初めてで、市で市内など
を案内し喜んでいただいた。私も我々の
先人が福島の開拓にも参加したことは承
知していたが、来鳥した子孫の方の持参
の資料により、明治十四年に開拓におも
むいた六十九戸の人名と出身町名、入植
の場所などが明確になった。私が遠路こ
の式典に参加したことを鳥取からの移住
者の子孫の方は格別喜び、いっしょに写
真を写した。

福島県のこの地で明治政府がいち早く開
発を手掛けたのは、政府に最後まで抵抗
した会津藩対策もあってなされたようだ

が、猪苗代湖の水を疎水の掘削で導入し
原野の安積野を開発したのである。政府
から久留米、高知、鳥取を主として地元の
会津、二本松などももちろんのことその
他にも働きかけた。参加者は合計二千五
百人であった。鳥取には五十戸の割り
当てがあったが、六十九戸参加したとい
う。希望が上回ったのは、職を失った武
士のやむにやまれぬ気持ちでそうさせた
のであろう。

この安積野が現在の郡山市とし隆々と
発展しているが、郡山市は県都福島市を
凌ぎ、北陸交通の要路で明年は新幹線も
つくという。経済、文化の発展も目覚ま
しい。ご同慶の至りである。

(市長)

人件費の状況 (普通会計決算)

区 分	住民基本台帳人口(年度末)	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
55年度	12万9374人	290億 316万7000円	44億7668万9000円	15.4%

(注) 人口は3月31日現在。人件費には特別職に支給される給料・報酬等を含む。

職員給与費の状況 (普通会計予算)

区 分	職員数(A)	給 与 費				1人当たり給与費(B/A)
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
56年度	739人	20億5436万5000円	2億4249万8000円	8億5919万8000円	31億5606万1000円	427万円

(注) ①職員手当には退職手当を含まない②給与費は当初予算に計上された額である。

職員の平均給料月額
と平均年齢の状況
(56年4月1日現在)

区 分	一般行政職	
	平均給料月額	平均年齢
鳥取市	219,300円	40.1歳
国	196,235円	40.0歳

職員の初任給の状況
(56年4月1日現在)

区 分	鳥取市	国
一 般行政職	大学卒	97,000円
	高校卒	82,000円



鳥取市の職員給与等のあらまし

鳥取市の職員給与等の実態をお知らせします

職員手当の状況

区 分	鳥 取 市			国		
	(56年度支給割合)	期末	勤勉	(56年度支給割合)	期末	勤勉
期末・勤勉手	6月期	1.4月分	0.5月分	6月期	1.4月分	0.5月分
	12月期	1.9月分	0.6月分	12月期	1.9月分	0.6月分
	3月期	0.5月分	一月分	3月期	0.5月分	一月分
	計	3.8月分	1.1月分	計	3.8月分	1.1月分
退職手当	(支給率)	自己の都合	勤奨	(支給率)	自己の都合	勤奨
	最高限度額	48.125月分	69.3月分	最高限度額	48.125月分	69.3月分
	勤続20年	21.000月分	37.8月分	勤続20年	21.000月分	37.8月分
	勤続30年	41.250月分	59.4月分	勤続30年	41.250月分	59.4月分
	勤続35年	48.125月分	69.3月分	勤続35年	48.125月分	69.3月分

特別職の報酬
等の額
(56年10月1日現在)

区分	市長	助役	収入役	議長	副議長	議員
給料	690,000円	575,000円	500,000円	—	—	—
報酬	—	—	—	400,000円	340,000円	320,000円
期末手当	3.8月分	3.8月分	3.8月分	3.8月分	3.8月分	3.8月分



「原則として公開を」
行政文書公開審が答申

答申では、「市の行政文書は市が保存している行政文書の公開範囲などについて五月から審議していた市行政文書公開審議会(岩永実会長)は十一月七日、「プライバシーを不当に侵害することが明らかになるものや人事記録などを除いて、保存文書は公開すべきである。公開方法は、来春開館予定の市民図書館内に行政文書公開コーナーを設けて市民の閲覧に供することが適当だ」と、金田市長に答申しました。

市民の負担によって作成された共有財産と考えるべきなので、施策完了後の文書は適正な基準に基づいて整理、保存して公開することが望ましい。行政への市民参加のためには、文書公開により市民の市政に対する理解と意欲を一層高めることが最も重要な要件になる」との観点に立って、公開する文書の範囲について「保存文書は原則としてその全部を公開すべきである。ただし、①非公開が条件とされている文書②公開により法人、団体などに重大な不利益を与えるもの③法令などで非公開の規定があるもの④公開によりプライバシーを不当に侵害することが明らかになるもの⑤人事記録に関するものの五項目に該当するものは除く」としています。地方公務員法で規定されている職員の守秘義務については「公開することになったものについては守秘義務は生じない」とし、公開方法については「来春開館予定の市民図書館内に行政文書公開コーナーを設けて市民の閲覧に供することが適当だ」としています。

現在、保存文書は約九千八百冊ありますが、市は今回の答申に基づいて、来春公開へ向け文書の選別を進めていくことにしています。

金田市長(左)に答申書を手渡す岩永実・市行政文書公開審議会議長



11月3日の市文化賞贈呈式後、記念撮影する受賞者のみなさん。左から、稲村謙一氏、西垣栄子氏、本間精一氏。右端は金田市長

(仁風閣裏庭で)

稲村謙一氏ら3氏に

第6回市文化賞

第六回市文化賞に作文教育の稲村謙一氏(七四)、箏曲の西垣栄子氏(七三)、建築の本間精一氏(六七)の三氏が選ばれ、十一月三日、仁風閣で同賞の贈呈式が行われました。

この文化賞は五十一年十一月、仁風閣修復完成を記念して制定したもので、文化振興に顕著な功績のあった個人や団体に贈っており、今回で受賞者は二団体二十一人(うち女性四人)となりました。

稲村 謙一氏(いなむら・けんいち)鳥取大、豊岡女子短大両大文学講師。大正十三年、中央の口語短歌誌の同人となり、鳥取歌壇に

農地集積策など答申

市農林業振興審と市農委

これからの本市農林業のあるべき姿を協議していた市農林業振興審議会(岡本忠夫会長)と市農業委員会(苗村一三会長)は十月十五日、①兼業農家の安定策②集団栽培体制の確立③農業後継者の確保、などの具体的施策をとりまとめて金田市長に答申しました。

本市の農家戸数は年々減少しており、五十五年二月現在で五千三百三十戸と、この十年間では六百戸(一〇・一二割減)も減り、六十五年には四千七百戸の農家数になるものと推定されています。また兼業化も一層進んでいます。答申では、このような現況をふまえて、「地域集落が新しい村づくりの目標を定め、農家全員の合意のもとに①積極的に経営規模を拡大して自立を図る②現状維持で安定した兼業を続ける③農業を捨てるなど進路を明らかにしてお互いに協力することが必要だ」としています。

そして、具体的対策とし、「農地流動化対策や農地銀行活動により中核的農家に農地を集積し、遊休農地の解消と土地利用の向上を図る。兼業農家が安定した恒常的勤務のできる企業を誘致する。農業後継者育成のため「農業教育振興基金」を設立する。共同導入した農業機械の利用効率を高めるよう指導する。地場向け野菜の自給率向上を図る。二十世紀ナシは老木園が多く品質、収量の低下が問題になっているので、若返り対策を促進する」などを上げています。

句碑散歩

人も斯(あ)りたき果(は)やさくら炭
青城小林氏
墓に辞世としてこの作品を刻み、明治二十一年(一八八九)十二月二十八日の「黒川敏樹句集」に「黒川敏樹(一八二八—一九〇八)の『黒川敏樹句集』に「城のことが記されてあつて唯風流に心を委ねること年久しく、や、六十路近き齢して勤務の暇ある時は、一服の茶に老を養ふのみ」などあり、県の一役人であつた晩年の生活や、その人となりがわずかに偲(しの)ばれる。(小沢深次「紅葉酒」、萩原直正「鳥取俳人史」による)



村尾 草樹

までに宮城氏の年忌ごとに追善演劇を催したほか、東京での宮城会全国大会に毎回出演。市芸能文化協会の設立(四十四年)にも参画するなど、地方文化の向上に貢献。鳥取箏曲幹部会会長、市芸能文化協会副会長。東町二丁目。

本間 精一氏(ほんま・せいいち)桂設計事務所副社長。永年、副会長兼東部支部長。国府町奥谷。

障害者年で多彩な行事

ことしの市政をふり返る

60年鳥取 国体内定 駅前都市改造が完了

ことしは、障害を持つ人の社会への「完全参加と平等」をテーマに、世界的な規模で障害者福祉を推進する「国際障害者年」の最初の年でした。本市も初の市障害者福祉大会(五月)や障害者と市民のふれあい広場(十月)など多彩な行事を実施、障害者に対する理解と関心を深め、みんなが参加し、平等に暮らせる、よりよい社会づくりを進めた年でした。

また、堅実で充実した予算を基盤に、シルバー人材センター設置、久松山水系の栗谷雨水幹線など浸水対策、東中新校舎など義務教育施設の充実、市民図書館・こども科学館の建設、住宅地関連公共施設整備促進事業など都市環境の整備、産業振興など

各分野で市政の進展が図られました。

そして、四十五年十月に事業着手された駅前土地区画整理事業は三月末に十年ぶりに完成、駅高架化事業(五十二年十一月高架開通)も合わせた駅前都市改造はすべて完了し、駅周辺は本市の表玄関として面目を一新しました。七月には六十年鳥取国体開催が内定、競技会場となる千代テニス場は全コートが完成、美保公園野球場には九月に着工しました。

懸案の鳥取空港ジェット化整備では、地元との話し合いも進み、十、十一月に関係五地区の自治会が相次いで条件付きで同意。一万人の街づくりを目指す津ノ井ニュータウン事業も調査を開始しました。

第三次総合開発計画が今月の定例市議会で議決、決定される見通しで、六十五年を目標にした基本構想では人口十六万人を想定して、より豊かで住みよい街づくりに新たな一歩を踏み出そうとしています。

記録的な大雪と寒波襲来 一月

十三日、一月としては観測史上最高の積雪量八〇センチを記録、市民生活へ大きな影響を与えた。二月二十六日には、記録的な寒波により水道管破裂が二十十七件も発生。

初の社会福祉機器展に二千人

さまざまな障害のある人や、寝たきりのお年寄りのためにくふうされた福祉機器や福祉用品約三百点を二月二十八日から二日間、福祉文化会館で展示。二千人が見学。

防災行政無線を開局 三月五日

防災行政無線を開局。防災専用としては県内初のもので、災害発生時の的確な情報収集に活用。基地局は市政室内に置き、移動局四局は防災関係課公用車に常時積載。

☆おもな出来事☆

〔1月〕新年市民合同祝賀会▽消防出初め式▽下水道・東吉成ポンプ場起工式▽52年2月以来、4年ぶりの大雪(1月としては過去最高の積雪量80センチを記録)▽鳥取大附属小中学校の湖山移転決まる▽市国際障害者年推進連絡協議会設置▽精神薄弱者授産施設・鳥取通所授産所開所1周年記念式。

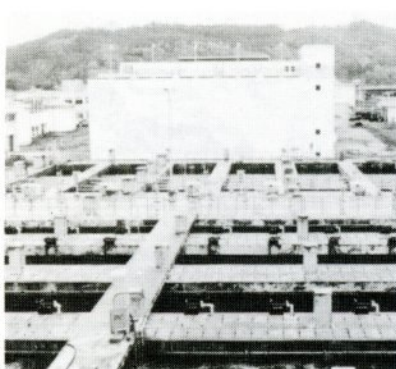
〔2月〕60年鳥取国体中央競技団体正規視察始まる(4

月まで8競技会場)▽市母子、父子家庭中学校卒業生激励会▽鳥取城跡走槽(はしりやぐら)の石垣修復始まる▽市スポーツ表彰(20団体と42人)

▽道路整備促進期成同盟会県地方協議会設立▽記録的な寒波(史上最低の水点下7.2度記録)により水道管破裂相次ぐ(201件)▽市教育論文に6点入選▽市農事実行組合長会長会で56年度の転作目標面積655・7haの配分提示▽初の社会福祉機器展。

〔3月〕防災行政無線開局▽初の市青年芸術祭▽津ノ井ニュータウン計画で市民と市





下水処理場汚泥処理施設が完成
五月二日、五十四年五月から着手した秋里下水終末処理場汚泥処理施設の完工式を実施。脱水機棟と汚泥たい肥棟があり、汚泥を脱水して悪臭のないたい肥を製造。



初めて関西都市懇談会 関西の主要五市との交流を深めよう、と各市の市長や商工会議所会頭ら九氏を招いて五月二十二日、初の関西都市懇談会を開催。本市の実情を説明、今後の課題を話し合った。



初の市障害者福祉大会に九百人 市民に障害者福祉に対して理解と関心を深めてもらおう、と五月三十一日、文化ホールで初の市障害者福祉大会を開催。障害者やボランティアら市民約九百人が参加。



駅前都市改造が完了 四十五年十月に事業着手された駅前土地区画整理事業は三月末、十年ぶりに完成。十二月二十日には、駅高架化事業五十二年十一月高架開通も合わせた完成記念式典を実施。



田島土地区画整理事業が完工 四十九年十月の事業開始以来、六年ぶりに田島土地区画整理事業が完工、三月四日に換地処分が発効した。面積は約一二・八畧。住居地域として発展が期待されている。



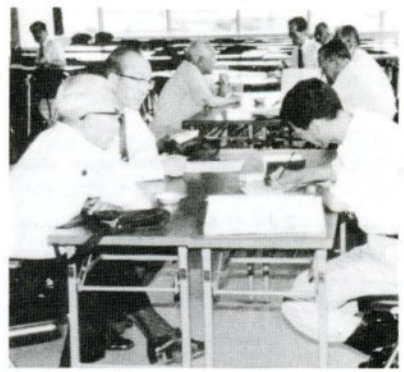
岩倉小学校が開校 四月二日、市立で二十六番めの小学校として岩倉小学校が開校した。稲葉山小から分離して面影小学校区の一部も加えてできたもので、校舎は旧邑法第一中学校舎を改装して使用。

長のつどい▽津ノ井ニュータウン事業調査を地域振興整備公団に要請▽駅前ふるさと旅路観光案内板設置▽田島土地区画整理工事終わる▽第4回市ボランティアスクール▽市民マラソン(第6回正月マラソンを延期して実施)▽相生第二公園完成▽56年度一般会計当初予算は伸率7.8%の堅実型(25.1億2300万円)▽市少年少女合唱団が初の定期演奏会▽田島市営住宅20戸完成▽10カ所に避難場所案内板設置▽神戸小学校舎増築完成▽駅前都市改造完了▽大桧児童館完成▽駅前広場にブロンズ像「あゆみ」▽市代替バス廃止。

【4月】市が機構改革(総務部を総務、企画の2部に分割)▽下水道使用料、梅鯉庵使用料、市営駐車場駐車料金を引き上げ▽市公設地方卸売市場を市直営化▽第5次下水道整備5カ年計画スタート▽市老人の明るいまち推進協議会発足▽櫻谿公園・屋形舟オーブン▽岩倉小開校▽桜まつり▽ひな流し▽春の砂丘一斉清掃▽春のオリエンテーリング大会▽久松公園にシンボルの彫刻設置▽第5回花のまつり▽倉田保育所移転新築。

【5月】市将来構想研究会が昭和75年の将来像決定▽秋里下水終末処理場汚泥処理施設完工式▽第6回こどもまつり▽郷土シリーズ第15巻「ふるさと」の素顔▽因伯民俗めぐり▽発行▽大正地区公民館移転新築▽初の関西都市懇談会▽国際障害者年記念標語決まる▽第5回市身体障害者福祉週間▽春の全市一斉清掃▽国際障害者年記念作文入賞者に7人▽春の叙勲受章者合同祝賀会▽初の市障害者福祉大会。

【6月】中学校で校内暴力事件相次ぐ▽細見橋架け替え完成▽賀露町自治会が同町街づくり協議会がまとめた街づくり構想承認▽マツクイムシ航空防除▽36自主防災会に小型動力ポンプなど配置▽第6回市民音楽祭▽7月発足の市シルバー人材センターシンボルマーク決まる▽国道53号鳥取南バイパスのうち徳尾一安長間開通▽市社会教育事業団が「鳥取文芸」第3号発行▽第20回市民美術展▽初の県東部と兵庫県北部県議会議員の行政懇談会▽千代水会館完成▽新しく移動市政相談室始める(11月まで)▽パネル・ディスプレイ展示方式で市民集会(7月までに2回)▽第25回市消防団ポンプ操法大会。



移動市政相談室スタート 市民

参加の市政をより一層きめ細かに進めるため、六月二十五日、新しく移動市政相談室をスタート。十一月までに二十二カ所で開き、土木、年金などの相談を受けた。



鳥取市シルバー人材センター設立総会

市シルバー人材センターを設立

高齢者のみなさんのために働く機会をつくり社会参加をしてもらおう、と七月一日、県内では初の市シルバー人材センターを設立。十月末現在の会員は百三十四人。



集中豪雨で大きな被害

日、記録的な集中豪雨に見舞われ、全壊家屋一戸、浸水家屋一千五百二十六戸など大きな被害が出た。午前十時からの時間雨量は史上最高の六一ミリを記録。

六十年鳥取国体が内定

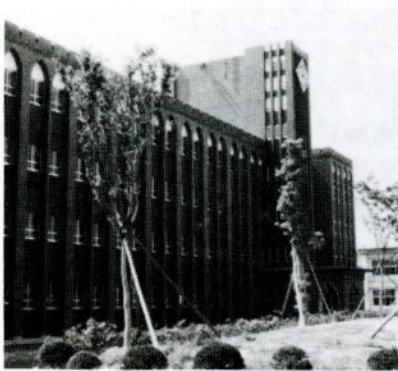
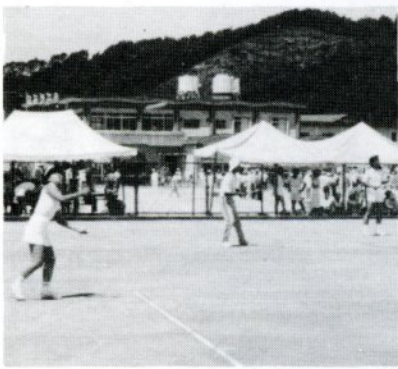
鳥取国体の開催は七月十五日、日本体育協合理事会で内定。本市は秋季大会の主会場地で、陸上競技、体操(新体操)など九競技が実施される。写真は県庁前の広報塔。

初の湖南つづらをまつりに八百

人 七月二十六日、湖南休養センターで初の湖南つづらをまつりを開催。同所をさらに広く利用してもらおう、とテニス大会など実施。食堂では川魚料理の提供も開始。

東中新校舎が完成

旧鳥取盲学校、聾学校跡地に五十四年十一月に着工していた東中新校舎が八月に完成、二学期から授業が始められた。建物は時計台のあるユニークなもの。十九学級。



〔7月〕水道料金を平均24

・89引き上げ▽5項目の事務を県から権限委譲▽市シルバー人材センター発足▽市民健康づくり強調月間▽市民健康センターに老人健康相談コーナー新設▽初の市老人の主張コンクール▽大正、明徳両小プール完成▽市立病院眼科に常勤医師▽第28回市畜産共進会▽市役所駐車場を夜間閉鎖▽集中豪雨で大きな被害▽市民寄席▽鳥取国体会場地市町村連絡協議会設立▽市戦没者慰霊法要▽夏の旧袋川、天神川一斉清掃▽青島一斉清掃▽福島県郡山市へ集団移住した旧鳥取藩士族の子孫が初来鳥▽鳥取国体内定▽市農業委員統一選挙▽生活物資交換会▽千代川左岸下水道計画調査研究会が処理場計画など報告▽第2回市軟式テニス大会▽初の企業誘致懇談会▽海洋センターにプール、テニス場、レクリエーション広場新設▽初の湖南つづらをまつり▽湖南休養センターにテニス場新設▽湖南休養センターで川魚料理の提供始める▽第6回夏季マラソン▽市指定文化財に新たに3件▽曙神社社叢(そう)、山王社地宝篋(きよ井蛙(せいあ)流平法)▽都

市デザイン研究会発足▽市職員公金横領で徴収免職。

〔8月〕浸水対策で市民と

市長のつどい▽千代テニス場にコート6面増設▽姉妹都市姫路と親善交歓スポーツ大会▽鳥取城三階櫓復元へ向けて二の丸一帯を実測調査▽第8回市部落解放研究大会▽文化ホール横にプロンズ像「足跡」▽東中新校舎完成▽市成人式▽第7回カーニバルととり▽第17回しゃんしゃん祭▽高校生のためのボランティア講座▽駅前バススターミナル完成▽小、中学生と市長、教育長が対話集会▽母子、父子家庭の小学校入学児童激励会▽第24回市民体育祭始まる(ゲートボール種目新設、10月10日まで)▽市特別職報酬等審議会が答申。

〔9月〕第7回市花いっぱい

花壇コンクール▽郷土シリーズ第16巻「鳥取の市民運動」発行▽市独自で3回めの総合防災訓練▽初の婦人スポーツ講習会▽前県知事の石破二郎・参議院議員死去▽市政特別功労者の鶴田憲次氏死去▽米飯給食に月1回混ぜご飯導入▽砂丘のゴミについて観光客から初の意識調査▽市社会教育事業団が小、中学生向け郷土読本「わたしたちのふるさ



鳥取空港ジェット化整備で関係自治会が条件付きで同意 鳥取空港ジェット化整備で、十月に賀露、浜坂、末恒各自治会が、十一月には湖山、写真、千代水両自治会が条件付き同意書を市長に提出。



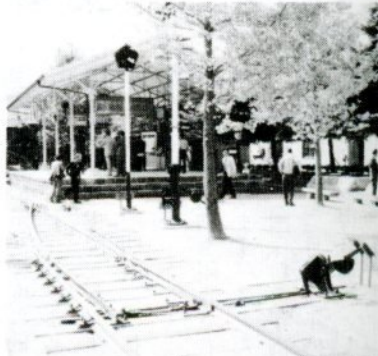
市民図書館とこども科学館が完成 文化ホールに続いて、去年九月に着工した市文化センター施設の市民図書館とこども科学館が十月十八日に完成。内部整備を終えて来年五月に開館する計画。



三団地で住宅地関連公共施設を整備 住宅地関連公共施設整備事業として、中ノ郷団地で幹線道路、下水道汚水幹線の建設を継続。鳥取南、鳥取南城北両団地でも近く幹線道路や橋の建設に着手。



住居表示と文書公開両審議会が答申 九月三十日、市住居表示審議会が「住居表示制度の導入を」と答申。十一月七日には、市行政文書公開審議会が「行政文書は公開すべきである」と答申。



鳥取鉄道記念物公園オープン 旧鳥取駅で使用されていた機械・機器を保存、展示する鳥取鉄道記念物公園が十月十四日、開園。プラットホームを再現したほか、各種レールなど約五十点展示。



初の障害者と市民のふれあい広場に一千人 障害者と健常者との交流の輪を広げよう、と十月十八日、梶裕公園で初の障害者と市民のふれあい広場を開催。障害者二百五十人から市民一千人が集まった。

と 人と自然」発行▽市民文化祭始まる(12月まで)▽美保公園野球場に着工▽市住居表示審議会が答申▽第4回市老人スポーツ大会。

【10月】市制施行92周年記念式典(26人を表彰)▽下水汚泥資源利用旬間に汚泥たい肥サンプル無料配布▽鳥取鉄道高架記念之碑建立▽秋の全市一斉清掃▽鳥取国体の愛称(わかとり国体)と合言葉(明日へ向かつてはばたこう)決まる▽鳥取鉄道記念物公園がオープン▽鳥取空港ジェット化で賀露、浜坂、末恒の3自治会が条件付き同意書を市長に手渡す▽市農林業振興審議会と市農業委員会が今後の農林業の方向を答申▽第3回老人介護講習会▽市政懇話会が提言▽初の障害者と市民のふれあい広場▽初の障害者のための一日巡回福祉相談(11月25日まで)▽市尚徳大学菊花展▽秋の全市一斉清掃▽市民総スポーツ運動で壮年バレーボール、壮年卓球、ゲートボール大会▽市総合企画委員会が第3次市総合開発計画を答申▽梶裕公園の子ジカに愛称「テリ」▽第4回市老人芸能大会▽市二十万都市推進青年協議会が市の将来像を報告▽4年続いてマツクイムシ被害(2万8000本、8100立方尺)。

【11月】参議院議員鳥取地方区補欠選挙▽第6回市文化賞に稲村謙一、西垣栄子、本間精一の3氏▽第5回本のまつり▽初の文化財めぐり▽南栄工業団地完工式▽鳥取空港ジェット化で湖山、千代水の2自治会が条件付き同意書を市長に手渡す▽金婚記念祝賀式典▽市行政文書公開審議会が答申▽市民寄席▽鳥取鉄道高架化事業・鳥取駅前土地区画整理事業完成記念式典▽駅前広場シンボル除幕式▽秋のオリエンテーリング大会▽市文化センター施設の市民図書館とこども科学館完成▽自主防災会の結成進む(ことしは4町内、全部で38町内)。

【12月】予定▽滞納市税整理特別月間で大掛かりな市税の叙勲受章者合同祝賀会▽生活物資交換会▽市社会福祉大会▽市報表紙掲載「橋」原画展▽国道373号志戸坂トンネル開通▽第8回市公民館祭▽初の市青少年合唱団・市尚徳うたごえ会合同演奏会▽青空市場▽駅南開発研究会が報告▽第三次市総合開発計画決まる▽明德小屋内体育館改築完成。

22日～31日

年末の交通安全運動

飲酒運転絶滅などに重点

年末の交通安全
全県民運動は、
十二月二十二日
(火)から三十一
(木)までの十日
間行われます。
今回のスロー
ガンは「飲んだ
ら乗らない 乗
るなら飲まない
飲ませない」と
「事故防止 町
から村から家庭
から」の二つ。
運動の重点は、



第5回交通安全図画コンクール金賞
橋本 伸也君 (みたちから保育所)

安全広報の日(二十二日)、飲酒運
転追放の日(二十四日)、安全ペ
ル
行③歩行者、自転車利用者、特に
子供、老人、身体障害者の事故防
ト・ヘルメット着用と早期点灯運
動推進日(二十八日)をそれぞれ
設けて、運
動を効果的
に推進する
ことにして
います。
この安全
運動を契機
に、市民一
人一人が交
通安全に対
してさらに

命を大切にしよう



森 幸美さん

「今は赤だ
のに、どうし
てわたるんだ」
「ほんとに
なあ、青でな
いとならいい
なあ。」
お兄さんたちは、事故にあうよう
になるでえ」
交通量の多い、信号機のある交
差点での親子の会話です。保育園、

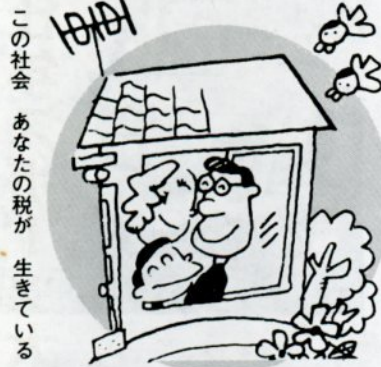
幼稚園、そして小学校の一、二年
のころまでは、こうして信号をき
ちんと守っているのに、中学、高
校、そして大学ともなれば、自分
の判断で信号は赤にも青にもどう
にでもなるようです。
交通標語の中に「こどもと老人
を交通事故から守ろう」とありま
す。これは、運転者のみなさんが
子供と老人を事故から守る、とい
うだけの言葉ではありません。大
人も子供もみんながその時、その
場で、自分が立っている所でほん
とうの交通ルールを再認識して、
一人一人の命を大切に助け合っ
ていきたいものだと思います。
もし、間違った行動をしようとして
いる人を見かけたら、みんな
で「あぶないよ」「いけな
い」「安全を確認しよう」と、声
をかけたらいと思います。

今月は「滞納市税特別整理月間」です

年内完納にご協力を

て、滞納整理を行うことにし
ており、大掛かりな各戸訪問
徴収を実施します。

最近、景気の低滞から市税
・国保料の収納率が極度に低
下してきています。このこと
は市政遂行上、支障をきたす
ばかりでなく、納期内に支払
った人たちの公平を欠くこ
とになり、諸活動も阻害され
るおそれがあります。このた
め市は、市税と国保料の年内
完納を目標に十二月を「年内
滞納市税特別整理月間」とし



この社会 あなたの税が 生きている

税を正しく理解していただ
き明るい市政運営のため滞納
整理にご協力ください。

橋本伸也君が金賞

交通安全図画コンクール

市と市交通安全母の会連合協議
会(池上桂子会長)が交通安全に
関心を持ってもらおうと保育所、
幼稚園、小学校の園児、児童から
募集していた第五回交通安全図画
コンクールには全部で九十二点の
応募があり、十一月五日に行われ
た審査会で次のとおり入賞者十七
人が決まりました。

【金賞】橋本伸也(みたちから保
年)

育所) 【銀賞】石本由美(鳥取第
二幼稚園) 仲村博之(富桑保育所)
【銅賞】深田陽子(鳥取第二幼
園) 米沢生実代(同) 福田真之(さ
くら幼稚園) 中本幸江(津ノ井保
育所) 【努力賞】金沢秀永(津ノ
井保育所) 早川大輔(みたちから保
育所) 三宅大輔(城北保育所) 嶋
岡順子(さくら幼稚園) 河上郁子
(同) 甲斐ゆかり(鳥取第二幼
園) 蓮井淳(同) 大廻由希子(同)
中野静香(同) 内田太郎(美保小二
年)

市政短信

木のまつりに5万人 秋の恒例行事となった「木のまつり」はことしで5回めで、文化の日の11月3日、歩行者広場となった若桜街道と本通りで多彩な催しが行われました。ブナの苗木プレゼントや天然ヒノキの表札即売



の営林署コーナー、北海道のクマの木彫り実演、丸太の早切り競争、かかしコンクール、植木づくり相談コーナーの新しい催しのほか、太鼓とブラスバンドの競演、山草展、木工工作広場、苗木プレゼント（先着2000人）などで、親子連れやチビっ子ら約5万人が秋の半日を楽しんでいました。

全市一斉にクリーン作戦展開 「ゴミのない美しい街をつくろう」と鳥取市を美しくする会（会長＝船越堅一・市自治連会長）が10月25日、各町内会や主な事業所に呼びかけて恒例の秋の一斉清掃を実施しました。午前7時に清掃を開始し、各町内で側溝の泥上げや公園の草取りなどに汗を流しました。これらのゴミは、翌日から2日間で県建設業協会東部支部（北浦信男支部長）の会員18社の協力で回収されました。

老人芸能発表会にぎわう 4回を迎えた市老人芸能発表会は10月30日、市文化ホールで開かれ、18地区から選ばれた芸達者なお年寄り51人が自慢の民謡、舞踊、詩吟、浪曲、歌謡曲などを披露しました。出演者のうち最高齢者の卯垣、小谷善治さん(83)は稲葉山地区のお年寄り3人と民謡「俵積み」を踊り、会場いっぱい500人余りの観客から盛大な拍手を受けていました。



金婚記念祝賀式典に140組 結婚50年、を祝う9回めの金婚記念祝賀式典が11月6日、市文化ホールで140組の夫婦を招いて行われました。新品治町の福田藤吉さん(74)貞子さん(70)夫婦ら7組の夫婦が代表して金田市長から金杯と祝状を受けた後、福田藤吉さんが、参加者を代表して「結婚したのは昭和6年で不況のさ中でした。戦争などで連れ合いを亡くされた方も多いと思いますが、元気で金婚式を祝えて私たちは幸せです」と謝辞を述べました。

壮年スポーツ大会に600人

バレー、卓球などで熱戦

市民総スポーツ運動の一環として十月二十五日、壮年バレーボール、壮年卓球、ゲートボールの三つのスポーツ大会が三会場で開催され、四十歳以上の市民六百余人が熱戦に汗を流しました。

これらの大会は、市民みんなが「いつでも どこでも 気軽に」スポーツを楽しもう、という市民総スポーツ運動が提唱された五十二年から毎年開かれており、ことで五回めとなりました。バレーボール（市民体育館）に男子の部十一チーム、女子の部十チーム、卓球（勤労青少年ホーム体育館）



子ジカの愛称は「テリー」

樹籾公園で六月二十二日に誕生した雄の子ジカ「写真」の愛称は「テリー」に決まりました。この愛称は十月三十日に開かれた選考会で応募六十一点から選ばれたもので、田園町一丁目、竹本みずほさん(二六)の作品です。

テリー君は最初、誤って雌と発表、愛称も募集していましたが、その後、雄だったことがわかり、愛称の再募集をしていました。

審査には同愛護会役員ら十一人

上位入賞チームは次のとおり。
「バレーボール」男子①湖南②明德③賀露、醇風▽女子①醇風②修立③賀露、浜坂
「卓球」①末恒②浜坂③美保、面影
「ゲートボール」①遷喬②本町四丁目A③面影A、今町一丁目A

「二階町」など入賞

公園愛護コンクール

市公園愛護会連合会岡野泰会長、五十二愛護会）は全国都市緑化月間（十月）にちなんで十月二十九日、三回めの公園愛護コンクールを開き、児童公園では二階町公園愛護会が施設管理の部で、材木町公園愛護会が植樹管理の部でそれぞれ第一位に選ばれました。街路花壇では、智頭街道で森崎保子さん（元魚町一丁目）、旧袋川緑地で元町町内会第三班（智頭橋）鹿野橋間）が第一位に選出されました。

審査には同愛護会役員ら十一人

審査結果は次のとおりです。数字が順位。
（敬称略）
【児童公園】施設管理の部①二階町②浜坂、吉方④美萩野深沢⑤立川第二▽植樹管理の部①材木町②西町③寿町
【街路花壇】智頭街道①森崎保子（三和前）②浦島操子（浦島齒科前）③藤縄幸孝（日本電建前）④長谷幸子（ハセ模型店前）▽旧袋川緑地①元町町内会第三班（智頭橋）鹿野橋間）

同和問題 シリーズ

▷54

差別解消は若者の役目

部落地名総鑑

川島 浩
(西高三年)

氷山の一角とさえ言われています。これらの差別図書は三万円から四万五千円で企業・病院・銀行などの手に渡って職業選択の自由を奪い、またあるものは、セールスマンによって各家庭へ売られ、結

みなさんは、現代に、そしてこの日本に、数多くの差別図書があるのをご存じですか。

例えば、「部落地名総鑑」「在日朝鮮人リスト」「沖縄・アイヌ人リスト」「身体障害者リスト」などで、明らかに人権を著しく侵害しているものです。

就職・結婚の自由奪う

きょうは、これらの憎むべき図書の中で、特に「部落地名総鑑」について話してみたいと思います。

「部落地名総鑑」。それはその名のとおり、全国の被差別部落のリストです。一九七五年(昭和五十年)十一月、匿名の手紙による投書で、地名総鑑のチラシが配られていることが判明し、調査の結果、それ以来九種類のものが発行されていることがわかりました。購入者はわかったものだけでも二百十七の企業や個人に達し、この数は



美和小6年 浅田ひとみ

婚の自由までも奪っているのです。みなさんの中には、「今はもう部落差別は無い」とか、「部落差別は大人の世界だけの話だ」と、思っている人もいられるかもしれませんが、地名総鑑が売買されているという事実は、いったい何を物語っているのでしょうか。私たちは、被差別部落の人がこの地名総鑑におびやかされているという現実を地区、地区外の人を問わず、しっかりと受け止めなければなりません。

私は、この名を聞くと激しい怒りと悲しみを覚えます。なぜなら、私は被差別部落出身であり、私の住んでいる部落の名が、この本のどこかのページに書かれているに違いないからです。人間としての自由と平等の権利が完全に踏みにじられているからです。いや、私だけではありません。全国に三百万といわれる被差別部落の人たちがどれだけの苦勞してきたか。それをもっと、このような本を自分たちの利益のために製作し、購入して隠し持っている人たちを憎くさえ思います。

理由なき差別に怒り

さて、この部落地名総鑑を製作し販売している企業などは、いったい何を目的としているのでしょうか。

まず、売る側の立場から考えてみましょう。地名総鑑の編集者は、「本書をご利用くださる方に」と題して、色々と注意書きをしています。それによると、最初に「極秘のお取り扱いを」と書かれており、「部落の人を採用すると問題が起ころうかもしれない」「企業や家庭には社風や伝統があり、部落の人によってそれを壊される」「少のしことでも差別、差別と騒ぎたてられると困るでしょう」などの内容が載せられています。この地名総鑑を製作した人たちは、部落

差別を商売の道具としているのです。

次に、購入して利用する側の立場から考えてみましょう。「部落」というやっかいな者とはかわりたくない」という気持ちから、「会社の中に部落の人を入れまい」「結婚の相手に部落の人を選ばまい」としていることは明らかです。

職業選択の自由を承知しているはずの企業が、これらの図書を高いお金を払って入手し、自分たちの都合だけを考えて利用しているのです。地名総鑑を購入したけれども、「部落差別は間違っているので使用しないでいただきたい」という企業もあつたそうです。しかし、それならば、なぜ、被差別部落の名の載った本などを買う必要があるのでしょうか。そんなものは要らないはずですよ。

最近、職業や結婚の差別がだんだんと解消されつつあるとも言われますが、このように差別がこの日本に根深く存在している事実があるのです。

あるのです。このことは、いまだ部落差別が生きていることを証明しています。

部落差別によって、これまで幾多の人が死に追いやられ、愛する人とも結婚できず、いかに苦しい思いをして来たでしょうか。それと考えると、人間が同じ人生を苦しめ、苦しめられるという、理由なき差別に怒りを感じずにはいられないのです。

黙ってそっとしておいても差別は無くなることはないことは、すでに歴史が証明しています。これまでにも、たくさんの人々が差別と闘い、部落の解放に努力してきました。

部落差別を完全に解消するのは、新しい時代に生きる私たちの役目ではないでしょうか。人間が人間として平等に尊重され合い、差別のために泣く人はいない明るい世の中にしなくてはならないのです。

『西高校内弁論大会(二月十九日)で最優秀を受賞した弁論原稿です。』

ひとくちメモ

〔解放研究部(会)〕昭和五十年から五十四年ごろにかけて、主に高校内に設置されている同和問題を学習する組織。部落の完全解放を目指して主体的に学習を深めて、解放への筋道を明らかにし、理解の浅い同和地区生徒や、無関心な地区外生徒に対して働きかけて意識を変革させていくことを主要な目的としている。高校の他にも大学や職場にも組織されているところもある。

募 集

保育園児

市内にある市立・私立の27保育所が12月21日(月)まで57年度入園の園児を募集しています。入園を希望する保育所で入園申込書を受け取り、申し込んでください。なお厚生課児童福祉係でも受け付けています。

園児募集している保育所は次のとおりで、カッコ内が所在地です。なお小ばと保育所と鳥取あすなろ保育園は3歳未満児のみ保育。みたら、白ゆり、湖南の3保育所は3歳未満児は保育しません。

- ①みたら(寿町) ②小ばと(大工町頭)
③わかば(吉方温泉一丁目) ④富桑(行徳)
⑤賀露(賀露町) ⑥美保(吉成) ⑦美穂(上味野)
⑧大正(古海) ⑨豊実(野坂) ⑩松保(布勢) ⑪白兔(伏野) ⑫白ゆり(雲山) ⑬津ノ井(南栄町) ⑭湖南(松原) ⑮湖山(湖山町南一丁目) ⑯倉田(八坂) ⑰城北(松並町二丁目) ⑱千代(江津) ⑲のぞみ(数津) ⑳久松(東町一丁目) ㉑鳥取みどり(立川町五丁目) ㉒鳥取あすなろ(湯所町二丁目) ㉓賀露みどり(賀露町) ㉔さとに(里仁) ㉕むつみ(二階町四丁目) ㉖かんろ(立川町五丁目) ㉗浜坂(浜坂)

B&G「若人の船」

財団法人B & G財団が海外体験航海第5回B & G「若人の船」の参加者を募集しています。18歳～30歳の人ならだれでも応募できます。渡航先は台湾と香港で、期間は来年3月14日～24日と3月23日～4月3日。参加費は9万5000円です。参加申し込みは12月20日(日)までに鳥取海洋センター(三津、☎28-5259)へ。

しゃんしゃん踊り子

市観光協会がしゃんしゃん踊り子を募集しています。市内に住んでいるか、勤務している人で、①観光と物産展②各種大会③他地域への観光キャラバン隊に参加できる人ならだれでも応募できます。定員は40人。応募は12月25日(金)までに、商工観光課内の市観光協会事務局へ。

郷土シリーズ第17巻を発行

「因州藩池田家の成立」



市教育福祉振興会は、郷土シリーズ第17巻「因州藩鳥取池田家の成立＝池田光仲とその時代＝」を10月29日に発行しました。著者は河手龍海・鳥取大教養部教授です。

同書は①関ヶ原役後の因伯の大名②池田家の系譜③池田光仲の因伯統治④池田光仲の人と評価の4章で構成されており、約350年前、光仲が因州藩主として藩の確立に努力した時代を中心に、どのような仕組で治められていたのか、その全容が明らかにされています。B6判173頁、価格は800円。購入は市教育福祉振興会か、各書店で。

新年市民合同祝賀会

恒例の新年市民合同祝賀

会を次のとおり開きます。申し込みは会費500円を添えて12月21日(月)までに法制室へ。

と き＝57年1月1日・午前11時

ところ＝遷喬小体育館(本町一丁目)

なお、期日までに申し込んだ人の出席者名簿を作成し、参加者に配布して名刺交換に代えることになっています。

正月マラソン

第7回正月マラソン

大会を次の日程で開きます。参加申し込みは、12月26日(土)までに市教委体育課体育係へ。

と き＝57年1月3日(日)午前10時

ところ＝市民スポーツ広場(千代川右岸)

コース別＝1500、3000、5000の3コース

参加資格＝小学5年生以上の人

歩こう会

歩こう会の12月例会は次のとおりで、目的地は面影山と国庁跡。昼食と水筒は持って行ってください。だれでも参加できます。mmが歩行区間。

〔とき〕12月13日(日)〔コース〕集合・午前8時45分に市役所前→出発・同9時mm面影山mm国分寺mm国庁跡mm宮ノ下→鳥取駅(午後3時ごろ)〔交通費は150円〕

●建設工事などの入札参加申請を受け付けます●57年度の建設工事、測量、建設コンサルタント、地質調査業務関係の指名競争入札参加資格審査の申請を、57年1月11日(月)～3月31日(水)に受け付けます。

申請は建設省統一様式か、県が定めた様式により計画課庶務係へ。なお市内に主たる事業所を持つ業者は、次の市税の納税証明書(12月末の納期までのもの)を添えてください。

①固定資産税②市県民税(特徴)③軽自動車税④法人市民税(個人の場合は住民税)

31日まで

共同募金

平成6年12月20年後



絵 美和小6年 有田 清則
文 美和小6年 福田 宏美

な人でも乗れる、コンピューターつきの車などがつくられるでしょう。

汽車だって、今のように、せん路の上を走る汽車ではなく、モノレールのように電気の力で動く汽車になっています。しかも、とうめいな管で汽車のまわりが囲んであって乗客が外の景色を自由に見えます。そうなれば雪が降っても、走れます。21世紀には、きっと私たちの町はこんな町になっていることでしょう。それに大きな木が道の両側などにあれば、最高の町になるでしょう。

12月31日～1月5日は休みます

年末・年始の市役所

市役所、市立病院、水道局の年末・年始の業務は次のとおりです。

〈市役所〉年末は12月30日(水)まで、年始は1月6日(水)から。12月31日(木)～57年1月5日(火)は休みます。

〈市立病院〉市役所と同じ。急患は当直医が診察します。

〈水道局〉市役所と同じ。休み中も修理申し込みは常時受け付けます。

窓口が混雑します

例年、12月に入ると市民課の窓口が混雑してきます。戸籍の謄・抄本、住民票写し、印鑑登録証明書など利用がわかっていているものについては、早めに請求してください。なお、戸籍関係書類の請求には必ず本籍(地番まで)、筆頭者氏名を確認してください。

『公給領収証』

必ず受け取りましょう

●国の進学ローン●来月から国の進学ローン(預貯金積み立て不要)の取り扱いが始まります。手続きは簡単です。借り入れ相談は、国民金融公庫鳥取支店(永楽温泉町、☎22-3156)か、近くの各銀行、相互銀行、信用金庫、労働金庫、農協、漁協へ。

〔利用できる人〕来春、高校、高等専門学校、大学などに進学する子供のある親で、年収600万円(事業所得者の場合は440万円)以内の人〔融資額〕最高50万円〔金利〕年8.5%〔変動あり〕〔返済方法〕元利均等毎月払い(ボーナス月増額返済併用可)。

私たちの住んでいる鳥取市では、大都会のような科学は、ほんの少ししか発達していません。しかし、将来は、新しい技術がどんどん進む時代です。だから、この技術を利用し、人と車とが事故を起こさないよう、人の歩道と車の走る道が別々になり、乗り物も、手の不じゆうな人、目の不じゆう

12月 固定資産税・都市計画税(第3期)の支払い月です

相 談

12、1月の法律相談

弁護士による法律相談を行っています。申し込みは電話か直接、各担当事務局へ。定員になりしだい締め切ります。(無料)

【市政担当】相談時間は午後1時～4時。申し込み先は市政市民生活班。定員10人。

相談日 ☐ 12月15日(火)
☐ 1月14日(木)

【市社会福祉協議会担当】相談時間は午前10時～午後3時。申し込み先は市社福協(☎24-3180)。定員8人。

相談日 ☐ 12月14日(月)
☐ 1月18日(月)

心配ごと相談所

市社会福祉協議会(福祉文化会館1階)は、毎週月曜日の午前10時～午後3時と、毎月第4月曜日の午後5時～8時に心配ごと相談所(行政相談も含む)を開いています。(無料)

困りごと、心配ごとのある人は、気軽に相談してください。なお、同相談所開設日以外の日でも常勤の相談員が相談に応じています。

人権困りごと相談

市人権擁護委員と法務局相談担当職員による「人権困りごと相談」を行います。騒音、悪臭などの公害や家庭のもめごと、不当な差別、土地・建物の売買に関するトラブルなど人権にかかわる困りごとのある人は、気軽に相談してください。(無料)

相談日 12月21日(月)午後1時～4時
ところ 県社会教育福祉会館2階(扇町)
なお第33回人権週間中(12月4日～10日)の12月4日(金)午後1時～4時にも、県社会教育福祉会館2階で特設人権相談も開きます。

4日～10日 人権週間

12月4日～10日は「第33回人権週間」です。ことしの人権週間では、次の4点を強調事項に定めています。

①人権の共存～互いに相手の立場を考えて、豊かな人間関係をつくろう～②部落差別をなくそう③婦人の地位を高めよう④障害者の完全参加と平等を実現しよう。

●米穀通帳の期限延長● おてもとにある米穀通帳の有効期間が57年10月31日まで延長されます。変更の表示や、手続きはしませんので、今までどおり使ってください。なお転入、転出などで世帯人員に異動があったときは、市民課の窓口に通帳と印鑑を持参して手続きしてください。

県最低賃金が1日2761円に

県下の全事業場の使用者と労働者に適用される「鳥取県最低賃金」が10月2日に改定されました。なお、「業種別最低賃金」は12月24日に改定される予定です。

改定された「鳥取県最低賃金」は1日2761円で、パートなどは1時間 346円です。この最低賃金は、最低賃金法に基づき決められたもので、使用者はこの額より低い賃金で労働者を使用すると、法律違反となります。

業種別最低賃金など詳しくは、鳥取労働基準局(東町二丁目、第二地方合同庁舎内、☎23-2191)か、鳥取労働基準監督署(西町四丁目、合同庁舎内、☎24-3211)へ。



姉 珠美さん(同小6年)

ぼくのおねえさん

え・山根 宗信くん(醇風小2年)

寒さから水道管を守ろう



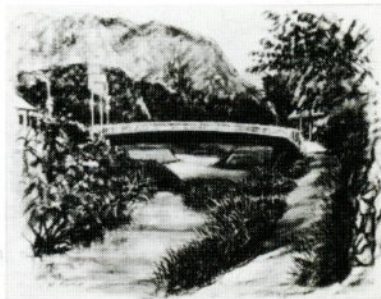
ことしの冬は寒さが厳しいといわれています。気温が急激に下がったり、氷点下の寒さが続くときは、給水装置の露出部分、特に北側の吹きさらしの日陰などにある給水管や給水せんなどが凍結して破裂することがあります。お宅の水道管は大丈夫でしょうか。調べてみましょう。

▷凍結を防止するには＝①露出している給水管に市販の保温材か、布、なわなどで保護

する②夜間、水をはしの太さで糸状に出す。▷凍結したときは＝給水せんをあけて、ぞうきん、タオルなどをかぶせ、その上からぬるま湯を気長にかけて溶かしてください。直接熱湯をかけると破裂する恐れがあります。

▷水道管が破裂したときは＝まず、止水せんを止める。止水せんが不明のときや、止まりの悪いときは、破裂部分に布類かゴムテープなどを巻き、応急手当をして水道局(☎23-1601)か公認業者へ連絡してください。

●年末調整関係資料をお渡しします● 11月に開いた源泉所得税年末調整と給与支払い報告書提出事務説明会に出席しなかった事業所は、関係資料を渡しますので12月5日(土)までに市民税課(2階)へ取りに来てください。



橋 原画展

と き＝12月1日～12日
ところ＝市役所玄関ホール

ことし1月から今月まで、本紙表紙に連載の「橋 ― その今と昔」に使用した公納久光氏の原画を展示します。期間は12月1日(火)～12日(土)＝土曜日午後と日曜日を除く＝、場所は市役所玄関ホールです。

(上の絵は新橋)

5日～7日 公民館祭

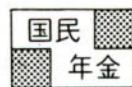
12月5日(土)～7日(月)の3日間、福祉文化会館で市公民館祭を開きます。公民館活動の1年間の成果の作品、写真などを展示するほか、子供映画会(5日午後1時30分～3時10分、6日午前10時～11時40分・午後1時30分～3時10分)も開きます。(無料)

●12月の名画鑑賞会例会案内●

1958年イタリア映画

「鉄道員」

と き＝12月12日(土)
午後2時・6時
ところ＝文化ホール(☎27-5181)
会 費＝500円(入会金は200円)



受給請求は満65歳から

国民年金の老齢年金や通算老齢年金を受給できるのは満65歳からで、本人の請求(裁定請求)により初めて受けられます。もし、請求をすっかり忘れて5年以上過ぎたら受けられなくなります。満65歳になったら忘れずに保険年金課窓口で請求しましょう。

請求するときに必要なものは、印鑑、年金手帳と本人の預金通帳です(通算老齢年金はその人によって別の書類が必要)。なお満60歳から65歳未満でも本人が希望すれば年金が受けられますが、この場合、年齢によって満65歳から受けられる年金額は減額されて支給され、65歳が過ぎても減額された年金額のままです。減額支給率は次のとおりです。

①60歳＝58%②61歳＝65%③62歳＝72%④63歳＝80%⑤64歳＝89%

第3日曜日(今月は20日)

家庭の日

健康 ②

レントゲン間接撮影

15歳以上の市民(事業所、学校で受診する人は除く)を対象に、全市内を巡回してレントゲンの間接撮影を行っています。近くの会場を受けてください。12月22日で終了です。ただし、妊婦は受診できません。(無料)

月日	場 所	時 間
12月1日(火)	東吉成公民館	9:30～9:50
	美保小学校	10:00～10:20
	西吉成広場	10:30～10:50
	古市公民館	11:00～11:20
	中西製材所前	11:30～11:50
	鳥取ストア前	1:30～1:50
	職業訓練校	2:00～2:20
12月7日(月)	鳥取駅南官舎前	2:30～2:50
	江津停留所	9:30～9:50
	秋里作業場	10:00～10:20
	コーリン自動車前	10:30～10:50
	松並町城北自動車	11:00～11:20
	城北地区公民館	11:30～11:50
	丸山警察官舎前	1:30～1:50
12月8日(火)	安長鳥取卸センター	2:00～2:20
	安長作業場	2:30～2:50
	浜坂新田公民館	9:30～9:50
	東谷口商店前	10:00～10:20
	東部生協浜坂店	10:30～10:50
	浜坂地区公民館	11:00～11:20
	スーパーコニー前	1:30～1:50
12月11日(金)	覚寺部落中央	2:00～2:20
	円護寺坂の下	2:30～2:50
	シバタフードセンター	9:30～9:50
	緑三洋電機正門前	10:00～10:20
	緑町丸大荘前	10:30～10:50
	遷喬小学校	1:30～1:50
	寺町本願寺	2:00～2:20
%	市役所(全市)	2:30～2:50
	稲葉山地区公民館	9:30～9:50

三種混合予防接種

三種混合予防接種(ジフテリア、百日ぜき、破傷風)の第1期分(3回接種)の最後の全市補足の接種を行います。(無料)

受ける人=53年9月1日～54年8月31日に生まれた幼児と、それ以前の出生児でまだ接種を受けていない4歳未満の幼児。

と き=12月1日(火) 22日(火)
午後1時30分～3時

と ころ=福祉文化会館

育児相談

生後1～12カ月の乳幼児を対象に育児相談を行います。毎月第4金曜日の午前9時30分～午後3時30分に、市民健康センター内母子相談コーナー(福祉文化会館2階)で実施。12月は25日です。乳幼児の健康、しつけなどのほか、家族計画についても市の保健婦が指導。(無料)



12月16日(水)	卯垣下多鈞具店横	10:00～10:20
	立正佼成会	10:30～10:50
	立川町四丁目橋城屋商店	11:00～11:20
	日進小学校裏	1:30～1:50
	久松閣	2:00～2:20
	上町水道局前	2:30～2:50
	吉方温泉四丁目横	9:30～9:50
12月18日(金)	吉方温泉三丁目庫	10:00～10:20
	吉方温泉三丁目庫	10:30～10:50
	明徳小学校正門前	11:00～11:20
	今町一丁目目	1:30～1:50
	瓦町管能寺本堂前	2:00～2:20
	行徳三協荘前	2:30～2:50
	聖神社裏	9:30～9:50
12月21日(月)	富桑小学校	10:00～10:20
	市農協富桑支所	10:30～10:50
	西品治塚の前	11:00～11:20
	醇風小学校	1:30～1:50
	むつみ保育所	2:00～2:20
	西中学校	2:30～2:50
	景福寺前	3:00～3:20
12月22日(火)	日香寺駐車場	9:30～9:50
	北中学校正門前	10:00～10:20
	湯所町一丁目橋	10:30～10:50
	湯所町土手前	11:00～11:20
	鳥取図書館裏	1:30～1:50
	修立小学校	2:00～2:20
	市役所(全市)	2:30～2:50

生ポリオワクチン投与

生ポリオワクチンの投与(第2回)を行います。母子手帳の予診票に必要事項を記入して持ってきてください。(無料)

対象児=56年1月1日～6月30日の出生児と、それ以前の出生児でまだ投与を2回終わっていない4歳未満の乳幼児。

時 間=午後1時30分～3時

と ころ=福祉文化会館(ただし、12月3日は児童会館、12月4日は鳥取保健所)

校 区	投 与 日 第 2 回
醇風・日進 富桑 湖南 遷喬 明治 世紀	12月2日(水)
面影 津ノ井 米里 稲葉山 岩倉 修立	12月3日(木)
城北 湖山 末恒 賀露 浜坂	12月4日(金)

乳幼児検診

次の日程で6カ月児と1歳6カ月児の健康診査を行います。対象児のある家庭へは検診日を連絡しますので、受診させてください。会場は福祉文化会館(ただし、1歳6カ月児検診のうち8、9日は久松会館＝北中隣)。時間は午後1時～2時30分。問い合わせは市役所厚生課保健衛生係へ。

検 診 名	該 当 者	検 診 日
6 カ月 児 検 診	56年6月 生 まれ	12月15日(火)
		12月16日(水)
1歳6カ月児 検 診	55年5月 生 まれ	12月8日(火)
		12月9日(水)
		12月10日(木)

3歳児検診

12月の3歳児検診は53年6月生まれの幼児を対象に行います。対象幼児のある家庭へは12月10日ごろ、検診日時、場所を連絡しますので、受診させてください。問い合わせは鳥取保健所(江津、県立中央病院隣、☎22-5161)へ。

ガン検診

次の日程で胃ガン検診を行います。希望者は厚生課保健衛生係に申し込んでください。ただし、胃の切除手術をした人と妊婦は受診できません。受付時間は午前8時30分～10時30分。(無料)

地 区	検 診 日	検 診 場 所
米 里	12月14日(月)	市農協米里支所
倉 田	12月15日(火)	倉田地区公民館
大 正	12月17日(木)	大正小学校

子宮ガンの受診申し込み(対象は30歳以上の人)はいつでも厚生課保健衛生係で受け付けています。(無料)

講演会「老人と健康」をテーマに12月17日(木)午後1時30分～3時、福祉文化会館3階会議室で講演会を開きます。講師は鳥取生協病院医師の守山泰正氏です。

毎月第3日曜日

市民総スポーツの日

●生活物資交換会・青空市場● 市消費者団体連絡協議会は次の日程で「生活物資交換会」と「青空市場」を開きます。

《生活物資交換会》各家庭に眠っている使用可能な生活用品を持ち寄って即売。12月1日(火)、午前11時～正午。福祉文化会館4階で。
《青空市場》公設市場に出荷されない野菜類を卸売価格であっせん。12月20日(日)午前8時30分から。市役所駐車場で。

●不用品をあっせんします● 不用品を譲りたい人、譲ってほしい人は、毎週月曜日～金曜日の午前9時～午後4時に市消費者団体連絡協議会(☎26-5005)へ。【譲る】おひつ、子供用スキー(1台)、ピアノ用いす、保温ジャーなど【譲って】子供用自転車など

健康 ①

●インフルエンザ予防接種●

インフルエンザ予防接種を次の日程により全校区で行います。対象校区の会場で接種を受けられなかった人は、他の会場で受けてください。

対象者＝3歳以上の市民（幼稚園、小、中、高校の児童、生徒にはそれぞれの施設で実施）



時間＝面影校区（午後1時30分～2時）米里校区（同1時30分～2時30分）浜坂、津ノ井両校区（同2時～2時30分）湖南、大正、明治の3校区（同2時30分～3時）松保、倉田、末恒、東郷、賀露、神戸、美和、豊実の8校区（同2時～3時）。他の12校区と全市補足日は同1時30分～3時。

料金＝3歳～中学生は無料。高校生、大人は1人1回400円。ただし、生活保護世帯、市民税が非課税または均等割額世帯の人、65歳以上の人（大正5年以前に生まれた人）は無料になりますので、証明できるものか市民税納入通知書を持参してください。

接種方法＝4週間の間隔で2回注射。

受けてはいけない人＝熱があったり病気にかかっている人、心臓、肝臓、じん臓に異状のある人、妊産婦、病後の衰弱者、そのほか医師が接種を不適当と認めた人。特に鶏卵に対する特異体質の人は接種厳禁です。

休日在宅当番医

12月と来年1月初めの休日在宅当番医は次のとおりです。診療時間は午後6時～9時。

とき	病院名	ところ	でんわ
12月6日	坂本医院	元町	22-6612
	山本外科医院	末広温泉町	23-2064
12月13日	田村医院	掛出町	23-1057
	タムラ医院	瓦町	23-6701
12月20日	尾崎内科医院	立川町二丁目	23-3366
	早瀬医院	川端五丁目	23-3357
12月27日	松田小児科医院	大代	26-6020
	竹内小児科医院	本町五丁目	22-2317
12月31日	芦川外科医院	田園町四丁目	23-0666
	芦井内科医院	布勢	28-2966
57年	岸田内科医院	立川町二丁目	22-4050
1月1日	北村医院	湯所町二丁目	22-4660
1月2日	桜井医院	立川町二丁目	22-4728
1月2日	池田外科医院	興南町	27-5151
1月3日	原医院	吉方町一丁目	22-3613
1月3日	清水内科医院	吉方町一丁目	29-0231
1月10日	安田医院	青葉町一丁目	23-1117
1月10日	竹田内科医院	本町二丁目	22-4320

年末年始の歯科診療

（午前9時～正午、1月1日休診）

とき	医院名	ところ	でんわ
12月29日	田中歯科医院	吉方温泉二丁目	22-2424
12月30日	清水歯科医院	立川町五丁目	22-3547
12月31日	タナカ歯科医院	弥生町	22-4484
1月2日	多名部歯科医院	西町二丁目	23-7456

校 区	接 種 場 所	接 種 日 第 2 回
湖 南	旧湖南地区公民館	12月9日(水)
松 保	松保地区公民館	12月9日(水)
浜 坂	浜坂小学校	12月10日(木)
倉 田	倉田小学校	12月10日(木)
大 正	大正小学校	12月11日(金)
末 恒	末恒地区公民館	12月11日(金)
東 郷	東郷小学校	12月11日(金)
美 保	美保地区公民館	12月14日(月)
賀 露	賀露地区公民館	12月14日(月)
神 戸	神戸小学校	12月15日(火)
美 和	美和小学校	12月15日(火)
明 治	明治小学校	12月15日(火)
富 桑	市農協4階会議室	12月16日(水)
明 徳	市農協4階会議室	12月16日(水)
津ノ井	津ノ井小学校	12月17日(木)
米 里	米里小学校	12月17日(木)
稲葉山	稲葉山地区公民館	12月17日(木)
岩 倉	稲葉山地区公民館	12月17日(木)
湖 山	湖山地区公民館	12月18日(金)
豊 実	豊実地区公民館	12月18日(金)
醇 風	久松会館	12月22日(火)
久 松	久松会館	12月22日(火)
面 影	面影地区公民館	12月23日(水)
城 北	城北地区公民館	12月23日(水)
修 立	福祉文化会館	12月24日(木)
日 進	福祉文化会館	12月24日(木)
遷 喬	福祉文化会館	12月24日(木)
鉾 足	福祉文化会館	12月25日(金)

休日救急医療担当病院

12月と来年1月初めの「休日救急医療担当病院」は次のとおりです。入院・治療をしなければならない重症救急患者を受け入れます。4病院とも内・外科系。診療時間は午前8時30分～翌日同8時30分。

【12月】6日＝鳥取赤十字病院（☎24-8111）▷13日＝県立中央病院（☎26-2271）▷20日＝市立病院（☎23-6211）▷27日＝中央病院▷31日＝鳥取生協病院（☎24-7251）

【1月】1日＝赤十字病院▷2日＝市立病院▷3日＝中央病院▷10日＝生協病院

休日急患診療所

日曜日や

祝日など休

日に急病人が出たとき、患者が安心して治療を受けられるように、と戎町の因幡医師会館内に休日急患診療所（☎22-2782）が設けられています。診療時間は午前9時～午後5時。

20日に合同演奏会

少年少女合唱団
尚徳うたごえ会

とき 12月20日（土）午後2時～3時30分

ところ 文化ホール

曲 目 少年少女＝「森へ行きましょう」など15曲。尚徳＝「冬景色」「羽衣」など10曲。（入場料 200円）



【市民会館】 ☎24-9411

- 2日 寺内タケシ&ブルージーンズコンサート（有）
4日 カワイ・ピアノコンサート（有）
5日 [文]鳥取大フィルコール演奏会（有）
6日 渡辺貞夫コンサート（有）
7日 仏教音楽会
8日 歳末たすけあい運動、知名人・職域余芸大会（有）
13日 第6回鳥取パブリックシンフォニックオーケストラ演奏会（有）
17日 BSS こどもミュージカル「王子とこじき」（有）
19日 チューリップコンサート（有）
26日 [文]鳥取おやこ劇場例会、児童劇「森は生きている」（有）

【市民会館展示場】

- 5～8日 仏教美術曼荼羅（まんだら）展
12～14日 仏像彫刻展

【文化ホール】 ☎27-5181

- 6日 [文]鳥取大ギターアンサンブル演奏会（有）
7日 パット・メセミギターコンサート（有）
10日 島文フルートコンサート（有）
13日 ピアノおさらい会
13日 鳥取ミュージックサークル・チャリティーロックコンサート
18日 文化講演会、梅原猛・京都学芸大学長「聖徳太子論」
19日 講演会（評論家・樋口恵子氏）
25日 ばんば・ひろふみコンサート（有）
26日 福政知子ピアノ発表会

【福祉文化会館】 ☎24-6766

- 20日 鳥取音楽研究所ピアノ発表会

【県立博物館】 ☎26-8042

- 6～12日 県高校美術展

【県社会教育福祉会館】 ☎27-5252

- 5日 鳥取大落語クラブ発表会（有）
～（有）は有料です～

*[文]のついているものは、市民文化祭参加の催しものです。

展覧会

～12月～

○上田泰江染色展／2～7日／画廊鳥取美術○公納久光油彩展／3～6日／美巧ギャラリー○守繁栄徹個展／3～8日／鳥取大丸3階美術画廊○いなばちぎり絵展／3～17日／駅前電サービスステーション○地名士・郷土作家作品展／4～6日／若桜橋コミュニティーセンター○日本画名品展／9～15日／大丸画廊○小林良夫・ミシンししゅう額入れ作品展／11～16日／万年筆博士2階ギャラリー○チャールズ鳥取年末チャリティー展／12～15日／鳥取美術○日仏洋画展／16～22日／大丸画廊○サークル漫画展／20日／万年筆博士○山中孤舟書展／12月16日／大丸画廊